

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	あやばにハウス		
○保護者評価実施期間	2025/1/16 ~ 2025/2/21		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025/1/16 ~ 2025/1/31		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/12		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援の提供: 保護者や関係機関からの情報、お子さんの行動観察、アセスメント結果に基づいて、特性に応じた、目標設定、日々の支援計画、支援を実施しています。障害児支援経験5年以上の職員や専門職が支援を行っています。	スペースの活用: 可能な限り利用時間を調整し、十分な活動スペースを確保するよう努めています。	交流の機会: 放課後児童クラブや児童館との交流が不足しており、地域の他のこどもとの活動機会を増やす必要があります。
2	保護者や関係機関との連携: お子さんの状況を保護者や関係機関と共有しています。(定期的な面談や相談対応)	職員の研修: 職員の資質向上を図るために、研修の機会を提供しています。	外部評価の導入: 第三者による外部評価を実施して業務改善につなげていきたいと思えます。
3	支援プログラムの適切性: 事業所が提供する支援プログラムは、公表されている内容と合致しており、保護者や利用者に丁寧に説明を行っています。	清掃と安全管理: 毎朝の掃除チェックリストを用いて清潔を保ち、安全管理に必要な研修や訓練を実施しています。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別スペースの確保: 下校時間が重なる際に個別スペースの確保が不十分になることがあります。	アレルギー対応の改善: 医師の指示書に基づくアレルギー対応は実施しておらず、保護者さんから情報をいただいて対応しています。日々のおやつ提供は行っていませんが、月1回のクッキングワークが安全に行えるように努めていく必要があります。	職員の増員や確保: 来年度は、採用に力を入れ適切に職員を配置し、受け入れ体制を強化します。
2	送迎の余裕: 利用時間によっては送迎と支援が連続し、余裕がないと感じることがあります。(業務改善)	安全計画の周知: お子さんの安全確保に関して、ご家族への情報提供や連携がまだ不十分です。 (計画、マニュアル、訓練、研修実施状況の周知)	外部評価の導入: 法人内での内部監査を半年に1回実施していきます。第三者による外部評価の導入を検討し、業務改善に活かします。
3			防災・安全計画の強化 ・定期的な安全点検を実施します。 ・マニュアルの改訂と保護者への周知を行います。